

鼻を明

あり

生活の逼迫は

職工よりは雇員の方が甚い

賃銀問題は略満足を得られやう
作業時間問題は一寸返答出来ぬ

職工を壓迫したのも等ろ當然の處置
今後も態度を變更する必要はない

密に歸任した白仁長官は語る

仁八、職工所長官が東京より密に歸任したことは既報の如くなるが九月日後長官は悄然として左の如く語れり
今回の事件は全く上京中なりし職工の從來の行動に従事した事件を想起しやうとは思はなかつた。尤も一部の労友會員である職工中多少不穏の言論を唱へてゐたのは存じて居たが眞逆コレ程の大事件にならうとは思はなかつた。併し乍ら爲は勞働問題の喧しい折柄、内一の場合に備へ種々職工の待遇には攻撃中であつて職工各自の満足を得る程度の境界は既に議會に上程し通過も程近きに拘らず一部現実なる能の煽動により此大事件を超したのは返すべくも殘念である。併し過ぎたとは仕方がない責は私より當然負ふ又中川次長が最初面會を拒絶したのも職工の待遇に就き一方では實害を與へ一方では與へぬといふバランスを失して居る事や憲兵監督の手に依つて職工を壓迫するに至つたのも當然の處置であることを思ふ。私は職工の待遇が諸他の官署に對して悪いとは思はない六十銭の米を其家族の欲に應じて四十八銭乃至卅八銭に割引して販り又住宅をも提供して官舎の如きは前庭に花井を栽培する餘地もあり彼等は贅澤な衣類を着用するのみならず衆議院の選舉権を有する者も四百名の數に及び任官が據してるのである現在官舎も三千戸に及んで本年中には更に八百戸を追加するに至つて居る併し彼等全部を容るには百戸間を要するし陳第の關係もあり又之を建築するに就ても時日を要する。賃銀の問題は議會を通過するから彼等の満足を得ることが出来ると思ふ。作業時間問題も政府に於て目下研究中で他との折合上之がオイソレを返答が出来ない。憲兵の手は情性的怠業状態の平常化復するまではドクする間にも行かぬ此間に職工の反感を高めるかも知れぬが今は考慮の餘地がない。今後職工に臨む態度は急に變更する事を認めない。賃銀が一週五十六銭十箇十二個五十五銭といふ強相手を演出するやうな事件を想起していふのは返すべくも残念である云々

愈々持久戦

製鐵所側は多數の寝具を搬入して備へつゝあり

警官側に不平の聲